

筑波大学名譽教授の会会報

第19号 2014年4月発行

〈題字：中村伸夫〉

国際化拠点整備事業（グローバル30）の経過について

北脇 信彦

私は平成22年3月に定年退職し、4月から名譽教授の仲間入りをさせていただきました。現役最後の年に、文部科学省から『国際化拠点整備事業（グローバル30）』の募集があり、提案する構想調書の作成に社会・国際学群長としてかかわりました。また、民主党政権による平成23年度政府予算の策定にあたって事業仕分けがあり、本事業はいったん廃止し、『大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業（グローバル30というブランド名は継続使用）』として再出発することになった際にも、見直し構想調書の作成にかかわりました。今年度が5年間の補助金最後の年になりますが、これまで本学のグローバル30事業推進に携わってきましたので、現状の報告をさせていただきたいと思います。

筑波大学は、平成21年7月に『国際化拠点整備事業（グローバル30）』を推進する13大学に選定されました。国立大学法人では東北大、筑波大、東大、名大、京大、阪大、九大の7大学です。グローバル30事業は、世界的な人材獲得競争が激化するなか、日本の大学の国際競争力を高め、魅力的な教育内容を提供することで、質の高い留学生を集め日本人学生と切磋琢磨する環境を構築し、国際的に活躍できる人材を育成しようとするものです。数量的目標として、現在14万人程度であるわが国の留学生数を平成32年までに30万人まで高めることを掲げています。グローバル30に選定された大学は、学部と大学院で少なくとも一つづつの英語のみで学位が取得できる『英語コース』を新設することが求められています。また、筑波大学を含む8大学は日本留学への総合窓口となる『海外大学共同利用事務所』の設置が求められています。

筑波大学は建学の理念に謳われているように『開かれた大学』を目指してきました。グローバル30の理念と合致するところですので、グローバル30事業を推進する13大学に選定されると同時にロケットスタートを心掛け、直ちに英語コースと海外大学共同利用事務所の開設準備を進めました。

履修規則、カリキュラム、入学試験、外国人教員の採用など、多くの課題を克服して他のグローバル30採択大学に先駆けて、平成22年8月に初の学士課程英語コースを含む22コースに留学生を受け入れることができました。計画時に修士7コース、博士1コースだった英語コースは、現在学士3コース、修士21コース、博士6コース、合計30コース（3.8倍）に育っています。

英語コースの設計にあたって、従来の学類・専攻をベースとした英語プログラムに加えて、人材養成目的に沿って開設する学位プログラム制を取り入れました。特に苦労したのは卒業に必要な単位数が多く学生の年齢が若い学士課程です。人文社会系の International Social Sciences、生命環境系の Life and Environmental Sciences、医学医療の Medical Sciences（3年次編入）の3コースを開設することができました。学士課程の入試では、初年度は出願国数10か国、志願倍率（出願者数／想定受入者数）1.2倍だったのですが、今年度の出願国数は39か国、志願倍率は5.2倍になっています。

グローバル30に現在在籍している留学生数は407人です。ちなみに全体の留学生数は計画時に1,337人（留学ビザのみ）だったものが、今年度末で3,000人（留学ビザ以外の短期留学生を含む）を超えるとしています（2.2倍）。また、成績優秀者を対象に早期卒業の制度を設けました。この制度を利用して本年3月に初のグローバル30学士課程卒業生を送り出します。大学間交流協定は、グローバル30事業計画時に161協定でしたが、現

在254協定に増加しています（1.6倍）。海外に派遣している学生数は、計画時に221人でしたが、今年度は530人に上る見込みです（2.4倍）。

「教育の実質化」と「教育の質保証」を目的とした教学システムの改革に取り組んでいます。平成25年度からは、国際化及び秋入学に適した2学期6モジュール制（春A・春B・春C、秋A・秋B・秋C）に移行しました。また、留学生受け入れのための環境整備にも努めています。筑波大学独自の奨学金である『つくばスカラシップ』や大学独自の危機管理システムの創設、学生宿舎の改修整備、日本人学生と留学生が協働する場としての『スチューデント・コモンズ』の開設などです。

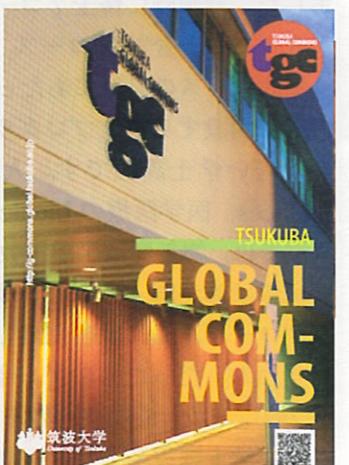
グローバル30事業における海外大学共同利用事務所は、日本学生支援機構が海外事務所を置いていない比較的日本になじみの薄い国に設置し、これらの国における日本留学への認知度を向上させようというものです。筑波大学は平成22年11月にチュニジアのチュニス市に事務所（BUTUJ）を開設しました。英語コースの新設がグローバル30採択大学の中で先頭を切ったように、海外大学共同利用事務所の開設もグローバル30採択大学の中で最初でした。

チュニス事務所（BUTUJ）はエジプト、リビア、チュニジア、アルジェリア、モロッコ、モーリタニアを中心に活動しています。特にマグレブと呼ばれるチュニジア、モロッコ、アルジェリアを重点国と位置づけ、それぞれの国高等教育省と包括的交流協定を結び、それぞれの国・在日大使館、及びアフリカ駐在日本大使館の強力なサポートを受けることができました。日本留学説明会を5年間で合計13回開催しました。毎回異なる大学で、相手校の協力を得て、できるだけ手作りで、経費をかけずに、開催しました。参加した延べ学生数は5,589人になります。年々筑波大学の認知度も向上し、アフリカからの留学生は毎年度20か国、70人程度（5年間で338人）に上ります。課題としては、学士課程における国費奨学生の増加が望まれることです。

北アフリカは日本にとってなじみの深い地域ではないので、日本-北アフリカ学長会議を開催し相互理解を深めてきました。1回目は平成22年5月にチュニス市（チュニジア）、2回目は平成24年2月につくば市、3回目は平成25年10月にラバト市（モロッコ）で開催しました。日本から十数大学、北アフリカから二十数大学の学長または学長クラス及び関連諸機関の参加がありました。

昨年の秋ごろから、サブサハラ（サハラ砂漠以南）を含む全アフリカで活動している日本の大学間連携ネットワーク（JAAN）の形成を進めています。昨年6月に横浜で開催された第5回アフリカ開発会議（TICAD-V）において、JAANの活動状況をブース展示しました。同会議において安倍総理大臣から、『日本-アフリカビジネスの将来を担う若手の優秀なアフリカ人材を選抜し、日本の大学への留学と日本企業でのインターン経験の機会を供与する ABE イニシアティブ（African Business Education Initiative for Youth）』が表明されました。各大学に受け入れの募集がありましたが、筑波大学は応募大学の中で最大の受け入れ可能人数を表明しています。本年1月9日から14までの日程で安倍総理大臣がアフリカ3か国（コートジボアール、モザンビーク、エチオピア）を訪問しましたが、同行した経済ミッションに我が国の教育・学界代表として永田恭介学長が参加されました。

グローバル30補助金事業は今年度が最終年度ですが、学士課程及び大学院における英語コースをさらに拡充し、本プログラムをプラットホームとして、優秀な外国人留学生を積極的に受け入れる事業、積極的に日本人学生を海外に派遣する事業、学内キャンパスにおける国際性の日常化を推進する事業を進めていくことを考えています。



新入会員から

赤平 昌文（理事・副学長）

平成25年3月末で4年間の理事・副学長の職務から離れて、自由な時間を確保しつつ特命教授として大学にも携わらせて頂いております。専門は数理統計学ですが、最近の「統計学は最強の学問である」等の書物に代表されるようにデータ解析やビッグデータの到来で注目を集めています。

今は理論的基礎研究を元の軌道に乗せるとともに科研費によるシンポジウム等も開催して交流を図る一方、機会をみて趣味の美術鑑賞も楽しんでおります。

内山 裕夫（生命環境系）

定年後はこれまでのシガラミを一切振り払って、経験したことの無い全く新しい暮らしを夢見ていましたが、現実はやはり夢で、プロジェクトオフィサーや学会の仕事などを手伝っています。来年度からは私立大への勤務が加わります。とは言え、料理教室、ゴルフ、筋トレなどは今後も続け、趣味豊かで人様のお役に立てられるようにと思っています。

木股 三善（地球進化科学専攻）

昭和52年11月に筑波大学に奉職し、平成25年3月末で停年退職しました。専門は鉱物学で、島弧鉱物学、有機鉱物学、長石学を創成し、世界の鉱物界から高評されたことで、国立大学教官4名、私立大学教官1名、産総研1名の理学博士を輩出しました。その背景には根本原理に基づく鉱物学の再構築と徹底した英文解釈の学類教育があり、特に大学院教育における最先端英語論文の読解法の教授に、日本の英語学史上の最高峰である齋藤秀三郎先生のphraseologyを導入したこと、学生の才能の開花と希望の成就を達成しました。現在は、鉱物学において、新たな根本原理の探求と専門英語論文における英作文と英文解釈の教授法の奥義を極めることに精進しています。

弦間 洋（生命環境系）

4月以降も非常勤で週一回、東京からTXとバス利用で登学しています。3月末までの官舎からの車通勤に代わる新鮮な思いを抱きながらの通勤となっています。そのほか私学の非常勤も務めており、大学キャンパスの雰囲気に慣れ親しんだ者として、安堵する時間もあります。また、農水省「震災復興プロジェクト」専門プログラムオフィサー等も務めそこそくしておりますが、今後は自分の時間の創造に腐心したいと思っています。

中村 徹（生命環境系）

「定年はいいよ。楽しいことがいっぱいだよ。」と、10年前に退職した恩師から言われて、退職するのを楽しみにしていました。実際に無職の身になったその日から、有名な桜の木を訪ねたり、温泉に出掛けたりと、思う存分好きなことをしております。はじめのうちは、毎日仕事もしないで遊んではばかりなので気が引けましたが、そんなことにはすぐに慣れ、楽しい毎日を送っています。

恩師は「そのためには健康でなければならないから、身体には気をつけろ。」とも助言してくれました。毎朝5キロのウォーキングをし、以前は毎晩だった晩酌も一日におきにしました。末永く第二の人生を楽しみたいと思います。

野村 良和（体育系）

東京教育大学、筑波大学を通して合計39年の間、教育と研究に従事しました。現在は愛知県の私立大学で専任教員として勤務しております。これまででは体育系の中で学校保健学という一般の方にはなじみのない領域に関わってきましたが、現在は体育・スポーツに関する講義と実技を担当しております。

筑波大学とは全く異なる運営体制ですが何とか業務を全うし、本学の定年の70歳までお役に立てればと思っております。

朝岡 正雄（体育系）

平成24年3月に早期退職し、岡山の環太平洋大学に移って2年が経ちます。環太平洋大学は教育学部と体育学部の2学部からなる小さな大学で、私は現在体育学部長を務めていますが、大学は創設7年目で、今年は大学機関別認証評価受審の責任者もしています。現在は日本コーチング学会会長で、コーチング学に関するさまざまな提言を発信していますが、ライフワークである現象学的運動分析を中心に研究をまとめようと思っています。

幸田 幸直（医学医療系）

平成25年3月末日をもちまして筑波大学を定年退職し、4月からつくば国際大学に勤務しております。平成2年に東京大学から転任し、筑波大学では23年間にわたって勤務させていただきました。TXのない時代に東京より通勤し、かなり無理をした時期もありましたが、大過なく定年を迎えることができました。支えてくださいました多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師などの医療関係職種の養成教育に専念させていただき、これまでの医学・薬学での教育研究、そして病院薬剤部での経験を、これから医療を担う若い学生に伝えています。

薬袋（みない）秀樹（図書館情報メディア系）

専門は公共図書館論と読書振興です。図書館情報大学で19年半、大学統合によって、筑波大学で10年半お世話になりました。社会貢献分野でSS教員として表彰していただき、感謝しています。現在はどこにも勤めず、書類やメールから解放されて、心静かな日々を送っていますが、指導していた院生に時々助言し、自治体の委員や研修の講師を務めています。これからは、健康に気を付け、在職中にできなかった研究にゆっくり取り組みたいと思っています。

渡辺 三枝子（人間総合科学研究科、心理学系）

東京キャンパスの大学院（カウンセリング専攻）での職業人、及び国際経営プロフェッショナルでの多国籍の院生との授業、筑波キャンパスでは学類の授業の他にキャリア支援室での職員との協働活動等、14年間の勤務等で専門のカウンセリング心理学を生かす可能性を広げる経験をさせていただきました。今は大学のキャリア支援、特別支援教育におけるキャリア教育にその経験を活かしています。

鈴木 英一（すずき ひでかず）（現代語・現代文化学系）

8年前の2006年に28年半勤務した筑波大学を59歳で早期退職し、獨協大学に移り、外国語学部と外国語研究科で言語理論と英語統語論を中心に授業を担当しています。これまで80名ほどのゼミ生と7名の博士前期学生と3名の博士後期学生を指導してきました。今年は23名のゼミ生と修士二年生1名を指導しています。来年度の秋学期に半年の特別研究休暇をいただきます。定年の70歳まであと3年間元気に仕事をしたいと思っています。

会員の近況等

平成25年11月19日（火）に開催された第28回筑波大学名誉教授の会総会にあたり、出席の回答とともに寄せられた近況を報告していただきました。

赤阪 健（H25 数理物質系）

所用の為、不在となりますので欠席とさせて頂きます。

朝岡 正雄（H25 体育系）

私学に来て、あらためて筑波大学のめぐまれた状況に気づかされています。事務仕事に忙殺されていて、出席できません。皆様によろしくお伝えください。

浅田 隆夫（H3 体育科学系）

御盛会を祈ります。

浅野 勝己（H11 体育科学系）

8年前に創立したNPO法人“富士山測候所を活用する会”で、毎年7～8月山頂での高所医学研究を継続しています。

浅野 侑三（H18 物理工学系）

オーケストラの練習や翻訳等で忙しい（充実した）日々を送っております。数学と物理を教えていたる松江北高2年の女生徒が学校から筑波の見学に出かけました。

浅見 高明（H12 体育科学系）

11月19日（火）は当方が住む藤沢団地高齢者クラブ藤友会の定例役員会があり、私が会長として主催しなければなりませんので、東京まで出かける時間がありません。欠席をお許しください。土浦市高齢者クラブ連合会副会長、新治中地区会長も兼ねて社会福祉活動に専念中。

厚見 博（H6 社会工学系）

元気で家庭菜園に力を入れています。ひとあじ違う野菜に皆喜んでいます。

安仁屋 政武（H20 地球科学系）

2013年は、1月にアルゼンチンにあるアコンカグア（6962m）に登りました。2月はチリ・パタゴニアで氷河調査、8月下旬はチリの3500m～3700mのアンデスでスキーを楽しんできました。

阿部 生雄（H23 体育科学系）

本当に残念ですが、当日は、先約があり出席できません。ご盛会を祈っております。現在、週一日だけ、明治大学で講義をしています。体調を保つにはいい状況だと思っています。

阿部 英一（H3 数学系）

両足膝関節痛で歩行困難のため欠席いたします。御盛会を祈ります。

阿部 軍治（H15 現代語・現代文化学系）

病院通いが多くなりましたが、執筆活動をしております。

阿部 帥 (H10 臨床医学系)

平成10年退職、県立医療大学を経て、現在、老人健康福祉施設長として週4日勤務しております。本日、勤務先にて行事があり、欠席させていただきます。

阿部 聖仁 (H5 物理学系)

年相応ますます元気に過ごしています。

新井 邦二郎 (H22 心理学系)

当日、午後一番から勤務校の授業があり、総会のみの出席で失礼します。

新井 保幸 (H25 人間系)

現勤務校での用務があり、欠席させていただきます。

安藤 亘 (H10 化学系)

元気にしております。

五十嵐 治也 (H3 芸術学系)

山形エクセレントデザインコンペの審査等、元気に過ごしております。

池上 晴夫 (H6 体育科学系)

木工、短歌、体力維持を生活の三本柱に日々を過ごしております。

池田 三郎 (H16 社会工学)

健康にも恵まれて、四季折々の田舎暮らしを楽しんでおります。ご盛会をお祈り申し上げます。

池田 長生 (H元 化学系)

いつしか88歳になりました。年相応に何とか元気にやっております。88は原子番号でいえばラジウム。ラジウムは昔役に立つものとして珍重されていましたが、昨今はたまに思わぬところに現れて、世の人に嫌われております。あまり出しゃばらない様に心がけております。

猪郷 久義 (H8 地球科学系)

なかなか研究・人生の整理ができず、毎日忙しく過ごしています。

石井 哲郎 (H24 医学医療系)

7月は、ロンドンキングスカレッジ血管生物学部門に客員教授として滞在し、バーミングガムの国際生理学会に初めて参加しました。9月中旬から10月末までインドネシアのスマラジャヤ国立大学の生物学部に客員教授として招かれ、講義やセミナーをして来ました。今年は私にとって長い夏でした。

石川 徹也 (H18 図書館情報学系)

公益財団法人図書館振興財団の常務理事として勤めています。

石塚 皓造 (H8 応用生物科学系)

いつもご連絡いただきまして有難うございます。筑波大学発展の様子伺い誠に慶賀に存じます。当方体調定まらず失礼いたしておりますが名譽教授の会の御盛会を祈念いたします。

板垣 了平 (H5 体育科学系)

体調不良で療養中のため出席できません。議事は全て議長に委任します。

板橋 秀一 (H17 電子・情報工学)

10月末に仙台に引っ越しました。産総研の客員研究員も来年3月で終ります。できるだけ出席するようしたいと思いますが、今回は残念ながら欠席いたします。

伊藤 鈞 (H9 芸術学系)

- ①自由美術協会会員（審査員）
- ②日本美術家連盟正会員
- ③財務省全国美術展審査員
- ④茨城県美術展委員

井戸川 徹 (H4 物理工学系)

今年は出席したいと思っておりましたが、秋口から軽い肺炎になり、現在は殆ど平常に近い状態まで元気になりました。程度で幾分心配が残っております。欠席あしからずご容赦ください。皆様のご健康とご活躍をお祈り致します。最近の筑波大学の様子雰囲気に触れたいものです。

福垣 泰一 (H20 文芸・言語学系)

文教大学文学部に勤務。体調も良く、元気に過ごしております。ご盛会をお祈りします。

井原 宏 (H20 社会科学系)

千代田区半蔵門で井原法律事務所を開設し、第一線の弁護士として活動しています。

伊與田 康雄 (H15 体育科学系)

元気でやっております。週2~3回のトレーニングジム、ラグビー練習場通いと庭掃除の一週間。盛会を祈ります。

岩堀 修一 (H14 農林学系)

お陰様で元気でハイキングなど楽しんでおります。当日はあいにく所用があり残念ですが欠席いたします。盛会を祈っております。

岩元 巍 (H3 文芸・言語学系)

お陰様にて元気であります。少しづつ創作を続け、若い方たちと文芸同人誌を発行しております。皆様によろしく。

植 寛素 (H18 物質工学系)

大学病院の名医の治療のち快適に過ごしております。

牛島 巍 (H12 歴史・人類学系)

まったく自由な年金生活をしております。まだ元気です。

内山 知也 (H6 文芸・言語学系)

「漢籍解題、辞典」を長い時間かかって書きました。お役に立てたら嬉しいです。

内山 裕夫 (H25 生命環境系)

初顔合わせの機会ですが、所用のため欠席させていただきます。

江田 昌佑 (H7 体育科学系)

健康には気を配りながらですが、日々元気に過ごしています。若溪会に関わり、何かと忙しい日常です。過日、筑波大学40+101周年記念会に出席された先生方の元気なご様子を拝見して嬉しく存じています。ご盛会を祈ります。

江藤 肇 (H11 社会工学系)

2014年は国際論文ゼロになる予想です。今書いているがパスしても2015年初めと思います。

及川 武久 (H18 生物科学系)

当日、午後、別の会合が都内でありますので、懇親会は欠席します。

大川原 潔 (H2 心身障害学系)

拡大読書機を使用して読書をし、小犬と散歩したり、軽運動等で健康に留意しています。

太田 敏子 (H20 基礎医学系)

宇宙航空研究開発機構 JAXA の宇宙飛行士運用技術部で忙しい毎日を送っています。当日は会議のため、出席できず残念です。

太田 道男 (H14 機械工学系)

相変わらず人生の最終レポートを影刻でと・・・。

大塚 和弘 (H12 物質工学系)

6月に家内とギリシャの史跡めぐりや島めぐりをしました。海外旅行は相変わらず楽しいですが長距離フライトがしんどくなりつつあります。皆様によろしく。

大友 賢二 (H8 現代語・現代文化学系)

我が国には、テスト関係の学会として、テスト全般を研究分野としている日本テスト学会と言語を研究分野としている日本言語テスト学会の2つがあります。

このうち、私は2013年度「日本テスト学会賞」を受賞したのでお知らせいたします。私の「日本言語テスト学会名誉会長」としての役職は依然として変わりありません。

大西 武三 (H21 体育科学系)

いつも連絡ありがとうございます。

大西 寛 (H4 化学系)

今まで保存していた原稿のひかえや資料の整理・処分をしています。さらに雑誌や本をどう始末したらよいか、頭が痛いです。

大羽 裕 (H3 応用生物科学系)

86歳になりますが、元気に過ごしております。

大村 謙二郎 (H24 システム情報工学系)

別件の用事があり、出席できません。退職後、都市計画、町づくり関係の仕事を細々ですが続けております。

小形 岳三郎 (H8 基礎医学系)

地域医療を手伝っています。

岡田 益吉 (H7 生物科学系)

最近週に一日だけボーリングに出掛ける以外は、専ら引きこもっております。

小川 俊樹 (H24 人間系)

昨年4月から放送大学に勤めております。テキスト作りとラジオ製作のセットで3年がかりの作業で、時間感覚が歪みそうです。

岡本 健一 (H20 化学系)

筑波大学の40周年、会員として嬉しく思います。つくばに在住していれば、もう少しシニアとしてお手伝いできたと思ったりしております。現在は、ボランティア的に地域活動に参加しております。筑波大学ならびに皆様の益々のご発展をお祈りいたします。

小倉 昇 (H23 社会工学系)

筑波大学をはなれやり残した研究にゆっくり取り組もうと思ったのもつかの間、研究科長に選出され、週6日出勤の生活に戻ってしまいました。ご案内をいただきありがとうございました。ウィークデーはほとんど講義と会議で埋まってしまい、失礼させていただきます。

小島 弘道 (H19 教育学系)

龍谷大学に勤務しています。当日は京都で勤務です。ご盛会をお祈りいたします。

落合 直之 (H24 医学医療系)

毎日忙しく働いております。Weekday の参加はむずかしいです。

小野寺 夏生 (H21 図書館情報学系)

一般社団法人情報科学技術協会の会長職を務める他、文部科学省科学技術・学術政策研究所の客員研究官として週2回勤務しております。当日もこの勤務日に当たるため欠席致します。

角井 博 (H14 芸術学系)

御案内状を有難く拝掌、折角の機会ながら当日は他出のため失礼いたします。愚生方後期高齢者の仲間入りをしましたが、どうやら息災にて、ふくやま美術館に勤務しております。ご盛会を念じつつご返事まで。

梶原 良道 (H16 地球科学系)

皆々様のご健祥のほどお祈り申し上げます。筑波大学の発展を念じつつ。

片岡 晓夫 (H11 体育科学系)

元気でおります。

片岡 廣 (H7 応用生物科学系)

元気で過しております。

勝田 茂 (H12 体育科学系)

・2000年3月定年、定年後14年目、本年喜寿

・定年後、趣味のテニスに参戦

・9月チェコでの世界ベテランテニス選手権大会に日本代表として出場

・10月全日本ベテランテニス選手権大会男子75才以上ダブルスの部で初優勝

夢の途中です。

加藤 栄一 (H9 社会工学系)

俳誌「樹（じゅ）」代表として俳句に没頭しております。妻が要介護2になり家事と介護に寧日なき状況です。一句「溝流れ秋水として天映す」国彦

加藤 慶二 (H11 現代語・現代文化学系)

身体の調子思わしくなく、目下倒れないうちに、Briefwechsel zwischen Schiller und Goethe「ゲーテとシラーの往復書簡」(完全訳)を一昨年2月脱稿、目下その注釈に専念、多分3巻本か分量が多くこの夏は体調を崩し完了にいたらば、まあゆっくりと書いております。来年中には完了か。

門脇 厚司 (H16 教育学系)

大島先生、ご無沙汰を重ねております。会長就任、ご苦労様です。健康にご留意ください。
私は3年前に美浦村の教育長に就任。間もなく一期目の任期満了です。それを期に退任し、研究者としての最後の仕事に取り組むつもりです。

金子 隆芳 (H4 心理学系)

特にありません。

加納 克己 (H16 社会医学系)

お蔭様で体調良く、元気に過しております。

紙屋 克子 (H20 看護学系)

臨床看護職の皆さんとベッドサイドでの活動とケア技術の開発・研究を行っています。
所用のため欠席いたします。ご盛会をお祈り致します。

樋根 勇 (H8 地球科学系)

私は元気ですが、家内が弱ってきたので、2013年1月に二人でつくばメディケアレジデンスという介護付有料老人ホームに入居しました。

河上 正秀 (H19 哲学・思想学系)

皆様によろしく。

河口 龍夫 (H15 芸術学系)

秋に京都で「河口龍夫 手のひらにそっと」展を開催します。

川口 千代 (H12 体育科学系)

ご案内有難うございます。2000年に定年退職後、千葉大学（2年）、京都女子大学（8年）と勤務を続け、約50年にわたる大学教育職を終えました。

折角、東京キャンパスでの名誉教授の会ですが、当日、私立大学の教職必修科目（実技）の非常勤の授業が入っております。今回は残念ですが欠席いたします。会のご盛会とご出席の先生方のご健祥をお祈り申し上げます。

川手 昭二 (H6 社会工学系)

港北ニュータウン研究会を主催し、横浜国大学、筑波大学、東京大学、東京都市大学、東海大学の卒研・修論の調査の支援をしています。

菊池 修 (H16 副学長)

当日は都合悪く欠席させていただきます。

北原 保雄 (H16 学長)

この年齢になって新潟産業大学の学長に就任しました。田舎の私立大学の学経営は大変ですが、ふるさとの復興のために頑張っています。そんな次第で今回は欠席です。今年は著書も2冊上梓しました。まあ元気です。

木股 三善 (H25 生命環境系)

病弱のため申し訳ありませんが、欠席させていただきます。

木村 達雄 (H24 数理物質系)

今年度は筑波大学、茨城大学、早稲田大学などで非常勤講師をしています。

草刈 潤 (H14 臨床医学系)

いろいろ病気を致しましたが、全て何とかおさまり現在検査所見もほぼO.K.、体調も良好です。
時々仕事もしております。

草薙 進郎 (H10 心身障害学系)

夏風邪もなおりまして、元気にしています。こここのところ、雑事に追われていて申し訳ありませんが、欠席いたします。

草薙 裕 (H11 文芸・言語学系)

ホームページに言語に関するエッセイを連載しています。
<http://ykusanagi.com>をご覧ください。

草野 忠治 (H4 農林学系)

当日は所用のため出席できません。筑波大学、会の益々のご発展をお祈りしております。

工藤 博 (H22 物理工学系)

非常勤で文部科学省補助事業のお手伝いを筑波大学で続けております。定年退職時から書き始めた「電磁気学」が、3年半を経て今年9月に出版されました。読者の反応を、興味と少し不安を抱きながら待っているところです。

黒川 洸 (H16 社会工学系)

一般財団計量計画研究所代表理事をしております。少子高齢社会の都市づくりに努力しております。

黒川 治男 (昭63 生物科学系)

高齢で色々大変な面がありますので、無理だと思います。(代筆) 申し訳ありません。

黒田 誠 (H18 社会工学系)

本年3月31日を持ちまして、70歳で九州産業大学を定年退職となり、年金窮乏生活に突入致しました！東京までの旅費が調達できません。皆様もお元気でご活躍ください。

小泉 準三 (H5 臨床医学系)

近くの病院で診療に従事しております。

小磯 謙吉 (H7 臨床医学系)

- 1) 白十字看護専門学校 (校長)
- 2) 池見医療専門学校 (理事長代行)
- 3) 白十字総合病院は泌尿器科 (医師)

として働いています。土曜日の午後5時まで勤めています。ご案内ありがとうございました。

幸田 幸直 (H25 医学医療系)

本年 (H25年) 3月に定年退職し、同年4月より「つくば国際大学」に勤務しております。総会の日は(11/19) は、授業と教授会が予定されていますので、誠に残念ですが、欠席とさせていただきます。

今後、種々の場でお世話になることがあるかと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

河野 一郎 (H22 体育科学系)

2020年東京オリンピック、パラリンピック大会開催が決まりホットしております。

河野 邦雄 (H10 基礎医学系)

まだ今のところ元気で、コンピュータを使った授業をやっております。大島宣雄先生が会長を務めておられるのには感銘をうけました。場所が少し遠いので失礼いたします。

河野 博忠 (H8 社会工学系)

狭心症で心臓にカテーテル2つ (平20/12)、鼠径ヘルニア (平22/10)、白内障 (平成24/7) と3回手術を受けたが、優れた執刀医に恵まれ、経過はきわめて良好。現代における部品交換的オーバーホールに感謝している。70年前の田舎だとうはいかなかったと思う。

國府田 悅男 (H25 生命環境系)

拝復、名誉教授の会のご案内ありがとうございました。しかし、当日は日本大学での講義があり残念ですが、欠席させていただきます、ご盛会を心よりお祈り申し上げます。敬具

腰塚 武志 (H21 理事)

現在勤務中の南山大学にて勤務のため欠席いたします。あと一年半たてば暇になりますので出席できるようになると思います。皆様によろしくお伝えください。

児玉 之宏 (H4 数学系)

通常の生活を続けております。外出は少なくなりました。

小林 次郎 (S61 応用生物科学系)

昨年卒寿を迎え、心身ともすっかり衰えた感があります。しかし、ここでひとふんぱりすべく、初夏に低山の大岳山、三頭山に登り、夏には八ヶ岳南麓の山小屋の草刈をしてきました。

小林 学 (H6 附属学校教育局)

何とか健康に恵まれて自由な時間を楽しんでいます。

小林 彌六 (H9 社会科学系)

世界経済のダイナミックな動きや我が国の政治経済のめまぐるしい動きなどを、日々見つめています。公私ともに来し方、行く末も時に考えられます。

小町 喜男 (H2 社会医学系)

元気ですが、遠距離ですので、失礼します。ご盛会をお祈りします。

斎藤 建彦 (H16 生物科学系)

専門学校の非常勤講師その他をやりながら元気で過ごしています。

西藤 宏司 (H13 体育科学系)

郷里での法事があり、誠に申し訳ございません。欠席させていただきます。お陰様で元気に過ごせています。末筆ながら会のご発展をお祈り申し上げます。

佐伯 聰夫 (H18 体育科学系)

現役で仕事中です。それなりですが元気であります。

坂本 直人 (H14 電子・情報工学系)

ときどき旅行に出かけ、その合間に著書の原稿作りをしたり、相変わらず気楽に過ごしています。

佐々木 俊介 (H11 教育学系)

今の所は、健康第一に考えております。

佐々木 博 (H10 地球科学系)

クルーズも体力の低下で、韓国・台湾の近国へ。40周年記念で久しぶりにつくばへ。変貌の大きさに浦島太郎。

佐藤 一雄 (H14 社会科学系)

それなりに元気にいたしております。

佐藤 昭二 (H3 農林学系)

相変わらず遠出などをひかえ、元気のつもりで過しております。

佐藤 正 (H3 地球科学系)

何とか毎日をやり過ごしています。ご盛会を祈ります。

佐藤 守弘 (H10 社会科学系)

退官して15年、大過なく過ごしています。

澤口 正俊 (H10 構造工学系)

身体上の都合により欠席させていただきます

塩尻 和子 (H23 哲学・思想学系)

残念ながら11月14日～22日まで筑波大学北アフリカ研究センター主催のTJASSSTの会議に参加するためチュニジアへ出張いたします。皆様方のご健勝をお祈りいたします。

品川 芳宣 (H17 社会科学系)

まだまだやるべきことがあると思い。老骨に鞭打ち、専門分野で頑張っています。

司馬 正次 (H8 社会工学系)

日本とインド両首相の合意した国家プロジェクト（インド製造兼リーダ育成プログラム）の運営・指導をしています。幸い健康と家族のサポートに恵まれ、全力で国のために貢献すべく働いています。

柴川 林也 (H3 社会工学系)

現役を退き、毎日読書を楽しむ日々を過ごしています。健康には気をつけています。ご盛会をお祈りいたします。

渋谷 達明 (H6 生物科学系)

だいぶ高齢になりましたが、一応元気にしています。おだやかな気持ちで暮らすようにしています。ご盛会をお祈りいたします。

島岡 丘 (H7 現代語・現代文化学系)

「大きい声を出す」ことは高齢者にとって健康に良いようです。「つくばエキスパート」などに登録して自分の専門の話しをしたいと思っています。

嶋田 厚 (H5 哲学・思想学系)

特に問題なく消光しております。年内に旧稿を集めて3冊の著作集を出版する予定です。皆様によろしく。図書館に贈呈させていただきます。

嶋本 喬 (H14 社会医学系)

何とか元気に生活しています。

下條 信弘 (H15 社会医学系)

お蔭様で元気に致しております。

庄司 進一 (H17 臨床医学系)

現在週5日常勤で神経内科医として働いております。ご盛会をお祈ります。

白石 晃一 (H10 教育学系)

静かに、暮らしております。

白木 俊之 (H14 芸術学系)

事務局に迷惑かけますが、よろしく。

白山 和久 (S63 構造工学系)

家の体調が不安定なため、長時間の外出は困難ですので、失礼します。

杉浦 成昭 (H10 数学系)

四季の移りを楽しみながら年を重ねています。

杉田 豊 (H6 芸術学系)

83歳、COPD のため酸素吸入を必要とし、外出時も携帯する。糖尿病、高血圧など。しかし、絵本製作に力を得ております。昨年9月講談社の創作絵本・ABCの本～刊行。

鈴木 哲郎 (H7 物理工学系)

是非出席させていただきたいと思いますが、最近歩行に困難を感じておりますので、とても残念ながら欠席させてください。

鈴木 恕 (H3 生物科学系)

一層の大学発展並びに会員諸賢のご活躍とご健勝をお祈りいたします。当方はほぼ変わらずに暮らしております。

鈴木 光剛 (H7 農林工学系)

私は何とか元気で過ごしておりますが、この所、家内が体調を崩し、時間をとられている状況です。

關 文威 (H13 生物科学系)

UNESCO と International Society for Clinical Bioethics 共催の生命倫理に関わる国際会議で「神傳武術の武道倫理」についての招待講演を行いました。また、私が師範家を継承してから主宰している鹿島神流武道連盟の40周年記念祝典もあり、多忙な一年を過ごしています。

関岡 康雄 (H11 体育科学系)

関係しています学生スポーツ団体（公益社団法人日本学生陸上競技連合）の用務で静岡県へ出かけることになっていますので、欠席いたします。

平 不二夫 (H10 芸術学系)

やるべき事が沢山あり気力ばかり元気にやって居ります。体調を考えざるを得なくなりました。歳ですね。

高倉 翔 (H8 教育学系)

『大塚』勤務を経て筑波大学を定年退職後17年、明海大学長を退任後5年経過しました。昨年11月の「名誉教授の会」総会に出席した直後の入院を機に、認証評価機構の副理事長を辞任、この6月末からは、顧問という《肩書》のみになりました。幸に半身不随を免れ、現在、週3日リハビリに通っております。ただ、“サンデー毎日”の生活にうんざりしております。ご盛会を祈念しております。

高田 誠 (H18 文芸・言語学系)

おかげさまで平穏な日々を楽しんでおります。

高野 清純 (H6 心理学系)

おかげさまで、元気に消光しております。当日は所用のため、出席できません。ご出席の皆さんによろしくご伝言いただければ、幸甚に存じます。

高橋 彰 (H6 体育科学系)

悠々自適の毎日です

高橋 伍郎 (H13 体育科学系)

ご通知ありがとうございます。相変わらず元気にしております。

高橋 穣二 (H3 応用生物科学系)

病院通い以外殆んど外出しなくなりましたが、それなりに過ごしております。

高松 薫 (H19 体育科学系)

3月に、6年間在籍した流通経済大学を退職しました。今のところ、暇をもてあそぶこともなく、日々元気で過ごしています。

7月に、同期の高橋健夫氏（副学長、体育専門学群長等を歴任）が急逝されました。学校体育の第一人者としてご活躍中であっただけに残念至極です。花散愛惜。

高森 邦明 (H6 教育学系)

毎年体調の悪くなる彼岸ごろをことしもようやくこのほどりきった思いでいます。彼岸（あの世）とはよくいったものです。

高山 正喜久 (H3 芸術学系)

何時もお世話になり有難うございます。耳も頭も？になりました。皆様のご健康をお祈りします。

瀧田 宏樹 (H19 理事)

都合により欠席させていただきます。本年10月1日の「筑波大学開学40+101周年記念」の式典および祝賀会では、多くの先輩や同僚の方々にお目にかかることができました。

竹田 清彦 (H9 体育科学系)

家内に先立たれ80ジジイの一人暮らしです。ご想像ください、最近腰を痛めました諸先生方によろしくお伝えください。

田瀬 則雄 (H24 生命環境系)

今のところ週3日くらい大学の研究室を利用させていただいております。

多田 敦 (H12 農林工学系)

直前に先約があり、連続は無理ですので失礼いたします、すこしずつ外出するようにしております。

辰野 千壽 (S53 心理学系)

幸い元気で過ごしています。相変わらず教育関係の仕事をしています。

田中 正 (H22 地球科学系)

都合がつかず欠席とさせていただきます。御盛会を祈念致しております。

田中 秀夫 (H18 応用生物科学系)

本年4月より晴耕雨読の毎日を楽しんでおります。

谷村 秀彦 (H14 社会工学系)

2013年6月末で（公財）国際東アジア研究センター所長を退職しました。

田沼 瞳 (H9 歴史・人類学系)

さいたま市内の郷土史研究会や月2回の古文書研究会に出席させていただいております。

高齢のためか、体調の思わしくないことも時折ございます。会に出席できること、お詫び申し上げます。

田林 明 (H25 生命環境系)

筑波大学に研究スペースをいただいている今までの仕事を続けています おかげさまで元気です。

田村 昇 (H6 基礎医学系)

老化による、脳神経や下肢の症状がいろいろとでてきてています。何時まで元気にいられるか？

津曲 裕次 (H10 心身障害学系)

長崎純心大学大学院教授として働いています。2011年に念願の知的障害者施設の『滝乃川学園120年史』を刊行いたしました。目下、同学園顧問として週に1回通っています。

出口 正義 (H23 社会科学系)

多忙を極めております。

徳丸 克己 (H6 化学系)

当日、討論会に参加しておりますため、今年も残念ながら、欠席させてください。つくばでは、引き続き、産総研でお世話になり、活発な方々から刺激を頂戴しております。9月の光化学討論会の前日の夕に、光化学の方々が私を囲む会を開催してくださり、生前、まずは元気な内に、このような機会をいただき、大変光栄なことと感謝しております。これもつくば研究学園都市の創生期から成長期に、筑波大学に勤務し、その時代、さらに定年後19年余りにお世話になった多くの方々のおかげと、改めて感謝申し上げます。

朽堀 伸二 (H11 体育科学系)

白鳥哲監督の映画「祈り」を鑑賞。出演された村上和雄先生の取り組む研究の深遠さを改めて知り、また映像の伝道師白鳥監督の講演の中にもサムシンググレートを感じた。参加者全員でこの地球の蘇生を願っての祈りを捧げた。(醍醐寺にて)

永井 啓之亮 (H17 機械工学系)

家族の反対を受けながら、バイクをなかなか卒業できません。先日は豊田・豊川・豊橋を廻って来ました。

永井 純 (H19 体育科学系)

筑波大学→環太平洋大学（岡山）に行っておりましたが、現在はつくばに帰り、松戸の聖徳大学にお世話になっております。火曜日は授業日にあたり、欠席いたします。

中川 一彦 (H16 体育科学系)

49年前のパラリンピックのこと、2020年大会に合わせて、新聞の取材を受けました。

永木 正和 (H21 農林学系)

体力低下に抗しつつ、フィールドと机の往復に努めています。皆様方のご健康を祈念します。

長澤 俊郎 (H20 臨床医学系)

大学近くの筑波記念病院にて院長を務めております。

中田 英雄 (H24 人間系)

つくば国際大学春風高校の校長を務めています。定員確保と基礎学力の向上に努力中です。

中谷 陽二 (H24 医学医療系)

診療（精神科）の都合で欠席させていただきます。

中村 以正 (H6 応用生物科学系)

悪性リンパ腫の術後の後遺症で日常生活に支障が出ています。NPO法人の理事で社会との繋がりを保っています。第28回の会は当日所用があり、残念ですが欠席します。

中村 紀一 (H17 社会科学系)

普段は本を読んだり、散歩をしてのんびり過ごしています。時々行政経営懇談会のため、つくば市（役所）に出かけます。

名取 研二 (H21 電子情報工学系)

半導体デバイスの仕事を続けております。日本の半導体も先が見えなくなってしまった。

成合 英樹 (H14 機械工学系)

週2、3回の東京での会議等で東京へ行き、その他はドライブで買物等です。11月19日は午後・東京での会議があるので、午前中に講演会等に出させていただきます。

成田 十次郎 (H8 体育科学系)

ご案内ありがとうございます。郷里への旅行中のため欠席します。年なりに元気で、少し公職をこなしています。

鳴島 南 (H19 文芸・言語学系)

元気でやっております。来年3月で文教大学も定年となります。

西村 仁嗣 (H17 機械工学系)

今のところゴルフができる程度には元気です。

根本 承次郎 (H19 電子情報工学系)

幸い、毎日、平穏に暮らしています。週に一度、つくば市から都内の書道教室へ通い、手足と頭を適度に使っています。

能田 伸彦 (H13 教育学系)

現在体調不良のため、出席することが困難です。誠に申し訳ありませんがご了承のほどよろしくお願ひ申し上げます。

野村 武男 (H21 体育科学系)

4月から水中運動療法を取り入れたデイサービスを始めました。高齢者の健康のみならず社会的な問題も垣間見る今日この頃です。

野村 良和 (H25 体育系)

仕事のため、欠席させていただきます。

橋本 達一郎 (S63 基礎医学系)

肺炎から快復、療養中です。会の益々のご発展と皆様方のご健康を心よりお祈り申し上げます。

長谷川 宏司 (H19 応用生物科学系)

先約があり、残念ながら欠席させていただきます。最近は、学術書の編著と共に、宇宙環境で生育させた植物を材料として、新規の医・農薬の開発研究を若い人達と一緒に頑張っております。ご盛会を祈念しております。

長谷川 榮 (H8 教育学系)

昨年末から体調崩し、最近回復してきましたが、欠席せざるをえません。盛会を祈るばかりです。

長谷川 鎮雄 (H12 臨床医学系)

体調不良のため欠席いたします。

長谷川 純三 (H16 体育科学系)

元気で余暇を楽しんでいます。当日は予定があり出席出来なくて残念です。皆様によろしく。

長谷川 文夫 (H16 物理工学系)

昨年11月末に家内をすい臓がんで亡くし、独居老人の生活をしています。地域の老人会に入れてもらって、旅行、グランドゴルフ、囲碁と元気に忙しい毎日を過ごしています。

濱口 秀夫 (H16 副学長)

今年3月に9年間勤めた私立大学を退職し、静かに暮らしています。

林 一六 (H16 生物科学系)

名誉教授の会お世話ありがとうございます。当方元気でやっております。

林 四郎 (S62 文芸・言語学系)

お知らせいただき、ありがとうございます。未だ、どうやら元気では居ますが、やはり老体は出張らぬ方が良いと存じまして。

林 英生 (H15 基礎医学系)

AERA. Imagine the Future で現在の筑波大学の活躍ぶりを拝見し慶賀に存じます。益々のご発展を祈念申し上げます。

樋口 貞三 (H10 農林学系)

30年前の絵（ペン画、スケッチ）の個展を行います。

11月18日～11月30日

場所：京王線調布駅東口すぐ“画廊喫茶サン・マロー”

(or “絵のあるティー・ルーム、サン・マロー”)

毎日第一日曜午後6時、四ツ谷イグナチオ教会にてフォークミサ、フルートを担当しています。

平井 有三 (H24 システム情報系)

元気にやっております。

福原 祐三 (H19 体育科学系)

只今、療養中です。皆様方のご活躍を願っています。

藤田 統 (H3 心理学系)

まだ元気で、妻と海外・国内の旅行を楽しんでおります。

藤田 和弘 (H16 心身障害学系)

何とか健康状態が悪化することなく、毎日を送っています。

古川 尚道 (H12 化学系)

現在公益財団法人国際科学振興財団の研究員として在籍していますが体調不良が続き活動は中止状況です。

古野 興平 (H15 物理学系)

無事に過ごせることに感謝しつつ平凡な毎日を送っています。

星野 靖雄 (H19 社会工学系)

筑波大学で博士号を授与できたFASTビジネススクールの准教授であるDr.Hamid Hassanとの共著「Transition in Japanese Employment model: Causes and consequences of changes in the Japanese employment model in the post economic-bubble era」を2013年にLambert Academic Publishingより出版できました。

堀 洋道 (H13 心理学系)

残念ですが、当日、所用で参加できません。

本村 幸子 (H14 臨床医学系)

眼科医としての仕事がまだ続いています。

前川 孝昭 (H18 農林工学系)

微細藻類から航空機燃料化への実用化に近づきつつあります。来年度にこの夢の実現を達成できるよう努力しています。

松倉 公憲 (H22 地球科学系)

11月19日は所用のため出席できませんが元気で過ごしております。

松島 啓三 (H6 構造工学系)

まあまあ健康です。相変わらず故郷桐生市に伝わる「からくり人形芝居」の人形達のからくり仕掛けの仕組を調べたりして暇をつぶしています。

松田 光生 (H16 体育科学系)

新しい仕事（介護施設管理者）を初めました。当日は予定があり出席できません。

松本 光弘 (H17 体育科学系)

日本ウィルネススポーツ大学教授として勤務しています。

三澤 義一 (H5 心身障害学系)

おかげ様で元気であります。会には都合により欠席させていただきます。

三澤 章吾 (H13 社会医学系)

医療関係の大学で社会医学を講じております。

水野 建雄 (H16 哲学・思想学系)

用事のため欠席させていただきます。ご盛会をお祈りしております。4月より自由な時間を過ごしております。

三井 利夫 (H20 臨床医学系)

昨年末の脳梗塞のリハビリを続けております。今度は東京で出席しやすく有難く思います。

三井 秀樹 (H18 芸術学系)

昨年6年間勤務した玉川大学を辞しました。今春、NHKブックス3冊目となる「琳派のデザイン学」を上梓しました。11月には日本ヴォーグ社より「ハンディクラフトのデザイン学」を刊行予定です。私の専門の構成学（デザイン学）の啓蒙に今後共努めていきたいと参ります。

三石 善吉 (H10 社会科学系)

完全週休に1年半が経とうとしています。自由を満喫しつつ研究を進めています。

薬袋 秀樹 (H25 図書館情報メディア系)

引っ越し大変でしたが、ようやく落ち着いてきました。これから、学会シーズンですので、学会発表の準備等で頑張っております。

湊 吉正 (H7 教育学系)

今年も体調十分でなく失礼いたしますが、ご盛会を祈っております。終わりの無い仕事ですが、国語教育の基礎的領域のいくつかの課題についてほつばつとやっております。

宮寺 晃夫 (H21 教育学系)

9月に中国北京のいくつかの大学講演し、討論に参加してきました。日中関係は難しい状況にありますが、学術交流は続けなければならない、と意見が一致しました。

宮丸 凱史 (H13 体育科学系)

それなりの体調で過ごしております。ご盛会を祈念します。

宗像 恒次 (H24 体育科学系)

筑波大学のときに開発した、日本発の心理療法SAT療法のヨーロッパや中国での普及活動を元気で進めています。

村上 正秀 (H22 機械工学系)

旅行の予定が入っておりますので、欠席とさせていただきます。

村木 征人 (H21 体育科学系)

生活の体育・スポーツ化を楽しんで心がけております。

目崎 登 (H20 体育科学系)

元気に教育・学会活動を続けております。

餅田 治之 (H22 農林学系)

気に入った仕事を少しだけ続けています。

本橋 信義 (H19 数学系)

トラブルをいくつか抱えていて、出席できません。

森 茂樹 (H13 物理工学系)

歳相応に、元気で生活しています。

森 昭三 (H10 体育科学系)

NPO 法人日本ヘルスツーリズム振興機構の世話をしています。元気にしています。

森野 宗明 (H6 文芸・言語学系)

体調不良のため申し訳ありませんが、失礼いたします。

八木 浩輔 (H10 物理学系)

著書 Cambridge Univ. Press より出版の著書 Quark-Gluon Plasma (2005, 2008 paper-back 版, 2014中国語版) に続き、増補改訂第2版を準備中。最近、本学臨床医学の諸先生には治療でお世話になり、深謝しております。

安井 泉 (H24 人文社会系)

聖徳大学に勤めております。

安成 哲三 (H15 地球科学系)

4月から総合地球環境学研究所に、所長として勤務しております。

柳本 雄次 (H22 心身障害学系)

昨年郷里に戻り元気に暮らしております。私大勤務の傍ら週末はウォーキングに出かけています。

ご盛会をお祈りいたします。

山内 芳文 (H19 教育学系)

偶々週一回の出講日にあたっており、失礼いたします。少しばかり込み入った仕事をしており、図書館を利用しています。

山口 巍 (H20 理事)

当該日出張しておりますので、ご盛会をお祈りいたします。

山口 誠哉 (H2 社会医学系)

最近は油絵を画くために長崎県西出津町に住んでいることが多くなりました。ご連絡は東京の電話で長崎にも通じます。アメリカのラスベガス美術館で最高賞を貰いました。(長崎県西出津町2553-1、携帯電話：090-7270-6593)

山口 満 (H13 教育学系)

大阪の枚方市にある関西外国语大学に特任教授として出講しています。11月19日は2コマの授業があり、欠席させてください。筑波大学の発展を心から祈り、応援しています。

山下 龜次郎 (H11臨床医学系)

糖尿病を中心とした診療で忙しく過ごしております。

山田 圭一 (H7 社会工学系)

皆様によろしくお伝えください。

山根 國男 (H16 生物科学系)

元気に過ごしております。

横山 幸三 (H15現代語・現代文化学系)

予定があり、失礼いたします。盛会を祈っております。

吉野 純夫 (H3 芸術学系)

制作活動を続けています。

吉野 公喜 (H14 心身障害学系)

欠席をお許しください。おかげさまで、元気に過ごしております。「障害のある人に囲碁を」という活動を国際囲碁交流の会のメンバーとして細々と続けています。

吉野 正敏 (H3 地球科学系)

元気に過ごしております。「極端化する気候と生活」(古今書院 2013) を最近出版しました。

寄金 義紀 (H6 体育科学系)

おかげさまで、毎日を元気に過ごしています。毎回のご案内、ありがとうございます。

若槻 雅男 (H10 物質工学系)

体調はおおむね良好です。温度測定システムの考案、特許出願、実用化実験などをいまだに自分の手で行っていますが、優等生的老後になかなか到達できません。

鶴尾 龍一 (H20 現代語・現代文化学系)

学習院大学の日本語日本文学科で忙しくしております。筑波大学から移籍して、既に6年が経とうとしています。

渡辺 章 (H14 社会科学系)

日本労働法学会の特別講演(2014年5月)の準備をボチボチ、コツコツとやっているこの頃です。

渡邊 浩 (H4 社会工学系)

66歳から始めた作曲、82歳となった11年には第19作品として「Piano連弾による交響詩的断章—3月の春まだ浅き三陸の一」を自作叙事詩を添えて2人のPianistの手で発表しました。

※会報第17号(2012年5月発行)の近況報告において、称号授与年、元所属の表記に誤りがありました。

深くお詫び申し上げます。改めて、近況を再掲させていただきます。

渡邊 三枝子 (H25 心理学系)

非常に残念ですが都外に出かけておりますので、欠席させていただきます。

渡邊 光雄 (H18 教育学系)

日々穏やかに過ごしております。



叙 熟

平成25年度の叙熟の名誉に浴せられた会員は次のとおりです。誠におめでとうございます。

○春の叙熟

瑞宝章（瑞宝中綬章）伊藤 鈞（いとう ひとし） 79歳
 瑞宝章（瑞宝中綬章）小形 岳三郎（おがた たけさぶろう） 80歳
 瑞宝章（瑞宝中綬章）村松 寿延（むらまつ としのぶ） 79歳

○秋の叙熟

瑞宝章（瑞宝中綬章）竹田 清彦（たけだ きよひこ） 79歳
 瑞宝章（瑞宝中綱章）田崎 明（たざき あきら） 79歳
 瑞宝章（瑞宝中綱章）丸山 義皓（まるやま よしひろ） 81歳
 瑞宝章（瑞宝中綱章）山形 和美（やまがた かずみ） 79歳

お悔やみ

ご遺族の方等からご逝去のご連絡がありました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平成26年3月31日現在

氏名	旧所属	享年	逝去年月日
岩城 英夫	生物	77歳	平成18年5月31日
武井 光彦	体育科学	70歳	平成24年6月14日
狩野 晃子	現代語・現代文化	76歳	平成25年4月22日
木下 明	社会科学	91歳	平成25年4月26日
小田 晋	社会医学	79歳	平成25年5月11日
高橋 伸夫	地球科学	73歳	平成25年7月13日
高橋 健夫	体育科学	70歳	平成25年7月16日
堀原一	臨床医学	84歳	平成25年8月24日
三雲 昂	物理学	88歳	平成25年9月2日
渡邊 良雄	生物科学	82歳	平成25年10月8日
長谷川 誠	芸術	79歳	平成25年11月10日
橋本 達一郎	基礎医学	89歳	平成25年12月19日
稻田 哲雄	基礎医学	78歳	平成26年1月28日
岡田 明	心身障害学	84歳	平成26年2月17日
倉谷 好郎	社会工学	94歳	平成26年3月10日
斎藤 功	地球科学	72歳	平成26年3月27日

お知らせ

☆ 筑波大学名誉教授の会は昭和61年5月11日に発足し、総会の開催及び会報の発行を行っています。平成26年3月末現在で、568名の方が入会されています。

☆ 第28回筑波大学名誉教授の会総会（平成25年11月19日（火）。筑波大学東京キャンパス文京校舎）が開催され、次のことについて了承、報告等が行われました。
 (1) 新規入会者について
 (2) 役員の改選について
 (3) 平成24年度会計決算及び平成25年度会計中間報告について
 (4) 平成25年度叙勲受章者について
 (5) 会員の物故について（会報（第18号）掲載以降）
 (6) 庶務・会計・会報の報告について
 (7) その他

総会に引き続き永田恭介学長により筑波大学の現状について講演を頂きました。講演会終了後は、茗渓会館（茗渓の間）において懇親会を行い、和やかに歓談が行われました。

事務局からお願い

☆ 次の先生方の消息についてご存知の方は、事務局までお知らせください。

○岩城 英夫（H6 生物学系）
 ○中川 文雄（H11 歴史・人類学系）
 ○野々山ミチコ（H8 現代語・現代文化学系）
 ○原田 昭（H17 芸術学系）
 ○福地 崇生（S63 社会工学系）
 ○廣川 洋一（H11 哲学・思想学系）
 ○内藤 豊（H6 生物学系）

☆ 引越し等で住所や連絡先を変更された時は、お手数でも事務局までご連絡ください。

〒300-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1
 筑波大学大学会館内 筑波大学名誉教授の会
 TEL: 029-853-7959 FAX: 029-853-2380

編集後記

昨年10月1日には筑波大学開学40周年+101周年記念の式典は大学会館講堂で、またその祝賀会はオーラフロンティアホテルつくばにて、盛大に開催されましたことは大学関係者にとって非常に喜ばしいことでした。これを契機に筑波大学は「新構想大学」から「未来構想大学」に向けて歩む出すことになりました。これから歩みの中で最も重要なことは大学の国際化でして、今回、国際化拠点整備事業（グローバル30）に初期から関わりのある北脇信彦先生が現状を報告して下さいました。

ところで、最近の大学生の勉学意識は多様化していまして、その対応で現役の先生方は手一杯になっています。また、本学には全国からたくさんの高校生が来学し、大学見学、模擬講義の受講等を希望しますので、やはり現役の先生方だけではすべてを対応出来ません。“会員の近況等”の欄にお寄せくださいった記事を読ませていただきますと、現役時代のように、教育・研究にお勵みの多くの先生方が居られます。余力をお持ちの先生はぜひシニア・プロフェッサーに登録していただき、若者に対して、豊富な経験をお伝えくださいり、彼ら、彼女らの将来の展望を開くお力添えをして下されば幸いです。なお、私は本年4月からも教育推進部高大連携担当として非常勤勤務していますので、ご一報くだされば、登録に必要な書類をお送りします。

（連絡先 e-mail: ohshima@bk.tsukuba.ac.jp または fax: 029-853-5300）

（会報担当：大嶋建一）